

やまのうち通信

第219号

その①

令和7年7月20日

山内自治振興センター

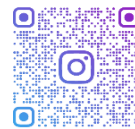
庄原市山内町 813-4

TEL・FAX (0824) 74-0451

✉ yamanouchi.jichi@gmail.com



↑ フェイスブック
QRコード



YAMANOUCHIJICHISHINKOKU

↑ インスタグラム
QRコード



投稿
写真



殿垣内自治会で泥落とし会！！



6月22日(日)に泥落とし会を行いました。5月5日から6月15日まで行われた田植作業も無事に終わり、地域の子供達も参加して賑やかにバーベキューを楽しみました。

殿垣内自治会長 松田一馬

高茂いきいき会 高茂公民館を大掃除！！



6月23日(月)高茂いきいき会による公民館の大掃除をしました♪ 毎年のこの時期に行う恒例行事で避難所開設の準備も兼ねています！ 掃除が終ると、鶴ノ子荘の弁当を頂きながら楽しく談笑しました♪ 高茂いきいき会 末石明

新任地域マネージャー のご紹介



ようしく
お願いします！

栗下佳子さんのご挨拶

7月より谷本地域マネージャー後任の栗下佳子です。

初めて携わるお仕事にドキドキ、ワクワクしています♪ 生まれも育ちも山内。知っている山内の魅力をしっかりと発信していきながら「山内って素敵な町だね」と思ってもらい、たくさんの方に来ていただけるよう頑張っていきたいと思えます☆

子どもたちのたくさんの笑い声と地域の皆様の笑顔が溢れるよう、地域の活性化、定住促進に力を入れて山内を盛り上げていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

寿園・相扶園・ビハーラ相扶では、120名の入居者が暮らしておられます。毎年9月の敬老月間には100歳を超える方々へ、内閣総理大臣、市長などからのお祝いがあります。今年は7名の方のお祝いを受けられる予定です。

なぜ、100歳を迎えることが、これほど、おめでたいとされているのでしょうか。限られた紙面ではありますが、9月の敬老月間を前にした、平和を考える8月だからこそ考えてみたいと思います。

2024年時点で日本には100歳以上の方が約95,000人おられ、10万人あたりでは約76人。アメリカでは同じく約27人、世界全体では100万人あたりたった1～2人という状況です。（厚労省）

地域	100歳以上の人数	人口比率（％）
日本	約 95,000 人	0.076％（10万人中76人）
世界全体	約 930,000 人	0.00118％（100万人中1.2人）
アメリカ	約 90,000～101,000 人	0.027～0.03％

こうした数字を見ても、日本は「世界一の長寿国」であり、100歳を迎えることがいかに特別なことであるかがよくわかります。

長生きをされている方々は、戦争や貧困、災害、社会の激しい変化を乗り越え、家庭や地域の中で懸命に生き抜いてこられました。楽しいことも・・・同じくらい辛いことも・・・あったことでしょう。それでも歯を食いしばって、前向きに生きてこられた方々です。

今は、病気や障がいでも動くことも難しい方もおられるかもしれませんが、その歩みそのものに、知恵や経験、やさしさ、忍耐といった、人としての魅力や力が詰まっています。だからこそ、高齢者へ心からの敬意とお祝いの気持ちが向けられるのだと思っています。



「長寿をお祝いする」「おじいさん、おばあさんを大事にする」「年上の人を敬う」

古くさいと聞こえる人もいるかもしれませんが、積み重ねてきた人生の厚みへの敬意です。感謝と敬意を込めて、9月は地域や家族で長寿をお祝いする時間を大切にしたいと思います。

社会福祉法人相扶会（寿園・相扶園）荒木 和美

グラウンドゴルフクラブ 6月定例会大会成績発表



優勝
準優勝
3位

森山博さん
垣智加子さん
三橋豊さん



やまのうち通信では、地域みなさんからの投稿写真を募集しています！投稿をご希望の方は、写真データを山内自治振興区へお持ちいただくか、「yamanouchi.jichi@gmail.com」へお送りください。よろしくお願いします！自治振興区事務局

8月の予定

6日 原爆犠牲者慰霊祭

19日 ふれあい給食

20日 自治会長会

26日 ふれあい給食



おたがいさまネット

「おたがいさまネットについて〈2〉」

今月号では、山内自治振興区でなぜ「山内おたがいさまネット」について取り組むことになったのかを記します。平成 22 年、ある自治会で一人暮らしの高齢の男性が、風呂の中で孤独死され、隣家の方が異変に気付き明朝死体で発見されました。また、半年後お風呂で亡くなったすぐ隣の家の一人暮らしのお高齢男性が家の中で倒れておられるのが発見されましたが、幸い一命はとりとめることができました。山内自治振興区では、今後このような孤独死、孤立死が多くなるのではないかと懸念し、将来に向けての次の3つの対策を立てることにしました。

- ① 孤独死を防ぐにはどうしたらよいのか
- ② 孤独死した人をいかに早く発見することができるのか
- ③ 災害時、高齢者などの避難支援をどうするのか



特に、孤独死した人の発見が数日以上経過して見つかるという事例が全国的にも多くなっており、山内自治振興区として高齢者の方の尊厳を守るという意味でも、最低死後 2 日以内に発見できることを目標としたいと考えました。

庄原市、庄原市社会福祉協議会などに、何か良い方法はないかと相談したところ、その当時「おたがいさまネット」という見守り制度があり、それに対して 3 年間、見守りに対しての助成金が出る制度があることを教えていただきました。

その当時、庄原市ではすでに口和、北、数信 3 つの自治振興区がこの制度を活用しておられ、そのうち口和自治振興区に研修に行かせてもらいました。

来月号では山内方式の「おたがいさまネット」ができた経緯を記します。

区長 実安 裕美

「な・み・か」カード ポイント付与中！



現在、山内自治振興区では振興センターご利用時に、庄原市キャッシュレス決済推進事業の「な・み・か」カードへ、1日1回2ポイントの付与を行っています。

ポイント付与の受付時間は、平日 8 時 30 分～17 時頃までです。ポイント付与用端末を事務室前付近の机に設置しています。山内自治振興センターへお立ち寄りの際は、ぜひ「な・み・か」カードをご持参ください。

6月環境パトロール隊



左から、
松村修治さん、金沢吉徳さん、穂垣貴志さんです

7月アダプト活動報告！！



↑ 平和町 国道183号チームのみなさんです



↑ 水越町 県道平和金田線チームのみなさんです

熱中症対応・AED 講習会を開催しました

7月9日(水)、山内放課後子供教室の指導者と自治振興区事務局の皆さんを対象に、子どもたちの命を守るための「熱中症対応・AED 講習会」を開催しました。講師には備北消防から松田和晃さんをお迎えし、緊急時の対応について実技を交えてご指導いただきました。

講習では、特に夏場に多い熱中症に関して対応方法を学びました



熱中症の対応方法

- ①涼しい場所へ移動し、安静にさせる
 - ②水分をしっかりと補給する
 - ③首や脇などを冷やして体温を下げる
- ※意識がもうろうとしている場合は、ためらわず救急車を呼びましょう



さらに、命を救うための応急手段として「AED の使い方」や「心肺蘇生法(胸骨圧迫)」も学びました。AED の設置場所の確認方法や、正しい操作手順など、実際に機器に触れながら体験することで理解を深めました。(山内自治振興センター1階玄関内スペースに設置しています)

参加者からは「不安が減った」「万が一のときに落ち着いて対応できそう」といった声が寄せられました。今後も定期的な講習の実施や、地域内での情報共有を重ねながら、より安全で住みよいまちづくりを推進してまいります。

引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

山内自治振興センターお盆休みのお知らせ

平素より山内自治振興センターをご利用の際には、皆様にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

8月13日・14日・15日の3日間、事務局はお休みとなります。

休業期間中に施設をご利用予定の方は、事前に「施設使用申請書」をご記入のうえ、事務局へご提出いただき、予約手続きをお願いいたします。また、施設をご利用後は、必ず「使用簿」へのご記入をお願いいたします。

自治振興区事務局



お盆親善ソフトボール大会開催のご案内

開催日時: 8月10日(日) 8時~開会式後、試合開始

場所: 山内小学校グラウンド

ソフトボールを通じて健康と親睦、交流を目的としています。

多くの方のご参加をお待ちしております。

参加をご希望の方は、各自治会の体協役員の方へご確認ください。

山内地区体育協会



原爆犠牲者慰霊祭開催のご案内



広島に原爆が投下されてから今年で80年目を迎えました。被爆者やご遺族の方々も年々高齢化が進み慰霊祭への参加も少しずつ減少傾向にあります。しかし、原爆投下の事実とその犠牲者の方々をこの地で看病したという歴史を忘れないように、これからも慰霊祭を続けていくことが求められます。地域の皆様にもご参加いただき、亡くなられた方々のご冥福を祈っていただきますようお願いいたします。

なお、慰霊祭へのご参加は平服でお願いいたします。

日時: 令和7年8月6日(水) 午前11時から 場所: 山内原爆慰霊碑

今年も慰霊碑の掃除も、山内地区老人会の皆さんと山内地区社協理事会の皆さんがボランティアで行ってくださる予定となっています。毎年ありがとうございます。



定住促進プロジェクト(空き家活用)だより

山内小学校4年生さん 県大生さんと空き家の片づけ!!

連日の暑さで野外活動中止の続く7月上旬、総合学習の一環、地域をよくしたい、役に立ちたいとの熱意で暑さ指数をダウンさせ空き家の片づけにやってきてくれた4年生さん。学校からの暑さ対策は万全で、キンキンに凍った各自へのタオル・塩分入りの飴・もちろん水筒持参で時間短縮♪
てごおし隊の活動もリサイクル品を選んでトラックへの積み込む作業・たらいの水を使って新聞団子を作ってほこり除去掃除をしました。

「若い子が来てくれると作業がウキウキするよ」とおじちゃんおばちゃんたち。負けてはおれぬと張り切る大学生さんや若いお父さんお母さんたち。地域の為に自分たちが何ができるか一生懸命考え行動してくれている子どもたちを地域の誇りに思う皆さんでした。

総勢 22 名で♪



ようこそ山内へ



急遽、駆け付け
撮影くださった1枚
尾引町榎木成司さん撮影

『森の宝石箱』とも言われる大変美しい絶滅危惧種の鳥、ブッポウソウさんご夫婦。第1報は山王さん近くにお住いの高校1年生の高橋幸盛君♪
情報ありがとうございました。そろそろ餌運びが始まります。みなさん遠くで静かに見守ってくださいね。

巣箱作り・設置は比和自然科学博物館友の会さんにご指導いただきました。小学校の近くの巣箱にも来年入ってくれるかな？

第34回 古民家体験事業水無月の暮らしごと やまの家実行委員会主催

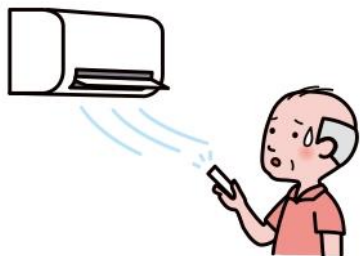
梅仕事はゆっくりやさしい時間が過ぎていきます。一粒一粒串で穴を・・・いえいえ、子どもたちは串の束でザクザクあつという間に穴あけしていました。きっと、またカニ探しに行きたいなのでしょう(*^_^*)
柏餅づくりは葉っぱ採りから。県北ではサルトリイバラの葉っぱを使いますが、本物の柏の葉っぱも使って作りました。葉っぱの香りが食欲をそそりました。子どもたちはコネコネに夢中でした。



熱中症予防のために

暑さを避ける！

エアコン等で
温度をこまめに調節



遮光カーテン・すだれの
利用、打ち水の実施



外出時には日傘の使用、
帽子の着用



天気の良い日は
日陰の利用、こまめな休憩



吸湿性・速乾性のある
通気性のよい衣服を着用



保冷剤、氷、冷たいタオル
などで、からだを冷やす



『熱中症警戒アラート』発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう

こまめに水分を補給する！

室内でも、外出時でも、
のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分を補給



熱中症
とは

「熱中症」は、高温多湿な環境下で、発汗による体温調節等がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内で何もしないときでも発症し、場合によっては死亡することもあります。熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症予防のための
情報・資料サイト

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/

厚労省 熱中症予防



スマートフォンでも見られます

